

東北自動車道
蓮田地区跨道橋橋梁設計

特記仕様書

令和7年 5月

東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社
関 東 支 社 さ い た ま 工 事 事 務 所

目 次

	頁
第1章 総則	3
1-1 調査等概要	3
1-2 適用する共通仕様書	3
1-3 テクリスへの登録	3
1-4 履行期間	4
1-5 資料の貸与	4
1-6 受注者相互の協力	4
1-7 発注者または監督員が行う協議	4
1-8 計画行程表	5
1-9 調査等打合簿の作成及び提出について	6
1-10 工事記録情報の作成及び提出について	6
1-11 三者協議会について	6
第2章 業務細部に関する事項	7
2-1 業務の内容	7
2-2 適用すべき諸基準	7
2-3 設計条件	7
2-4 構造物設計	7
2-5 附帯工設計	8
2-6 上部工架設計画検討	8
2-7 設計打合せ	9
2-8 交通費・日当・宿泊費	9
2-9 成果品	9
第3章 補足事項	10
3-1 補足事項	10

参考資料

様式－1	設計工程表（案）
様式－2	履行期間通知書
様式－3	工事記録情報 完了届
様式－4-1	調査等打合簿

第1章 総則

1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 東北自動車道 蓮田地区跨道橋橋梁設計

1-1-2 路線名 東北縦貫自動車道 弘前線

1-1-3 履行箇所 自) 埼玉県蓮田市黒浜 (18.0KP)
至) 埼玉県蓮田市黒浜 (18.6KP)

1-1-4 主な履行内容

構造物設計	
鋼単純鈑げた橋	1 連
橋台設計	2 基
基礎工設計 場所打ちぐい	2 基

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)は、令和6年7月版とする。

1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム(以下「テクリス」という。)に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日(以下「休日等」という。)及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

(1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

(2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内

(3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1-4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1-13「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（様式-2）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 60 日間

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 480 日間

1-5 資料の貸与

共通仕様書 1-15-1 及び 5-2-3「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
基本設計成果品	桜ヶ丘橋及び宿浦橋改修等概略検討業務	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子成果品
	桜ヶ丘橋人道橋詳細設計	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子成果品
構造物基礎調査	宿浦橋・桜ヶ丘橋人道橋に係る地質調査委託	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子成果品
	東北自動車道 蓮田地区構造物基礎調査（履行期間中業務）	令和 7 年 11 月中旬（土質柱状図の貸与）	

※上記の日数は休日等、12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで、夏期休暇（3 日）を除く

1-6 受注者相互の協力

共通仕様書 1-20「受注者相互の協力」に示す「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知する。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関	備考
東北自動車道 蓮田地区構造物基礎調査	未定	未定	東日本高速道路㈱	構造物基礎調査 地点の調整

1-7 発注者または監督員が行う協議

発注者または監督員が行う協議で本業務に関連する主な施設及び管理者、必要な協議の有無並びに協議の完了予定時期は、下表のとおりとする。

なお、本項目に記載する協議は、受注者が共通仕様書 1-16「関係官公署及び関係会社への手続」に従って行う協議以外である。また、本業務の検討内容に応じて必要な協議の有無並び

に完了予定時期を変更する場合がある。

(1) 電力、通信施設関係

位置	施設名	管理者名	必要な協議	協議完了予定時期
桜ヶ丘橋東京側壁高欄添架	高圧線	東京電力(株)	橋梁概略形式検討後の施工時期制約範囲確認及び移設等検討協議	令和7年9月
桜ヶ丘橋A1橋台付近架空線	電線ケーブル			

1-8 計画工程表

1-8-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書1-14-1「作業計画書の提出」(2)に示す作業計画書中の計画工程表(本特記仕様書様式-1)の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書1-5「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、本特記仕様書1-7「発注者または監督員もしくはが行う協議」に示す協議完了予定時期、共通仕様書1-9-3「照査の実施」に基づく照査の実施時期、及び共通仕様書1-22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	対象構造物	項目	備考
橋梁基本計画	跨道橋		現地踏査等設計計画
構造物設計		橋梁一般図作成	
		橋台設計	
		基礎工設計	
		土留工設計	
工事発注用数量表作成		工事目的物別数量統括表 橋梁上部工	
		工事目的物別数量統括表 橋梁下部工	
		工事目的物別代価表作成 橋梁上部工	
		工事目的物別代価表作成 橋梁下部工	

1-8-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書1-22「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、特記仕様書様式第4-1号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書1-14-3「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員との協議の上決定するものとする。

1－9 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1－22 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

1－10 工事記録情報の作成及び提出について

（1）共通仕様書 1－44－1 「工事記録情報」に規定する「工事記録作成要領」は令和 5 年 7 月版とする。

（2）受注者は工事記録収集システムへデータ入力完了後、「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書様式－3）を調査等完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。

（3）工事記録収集システムに関する問合せ先は、東日本高速道路㈱関東支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

1－11 三者協議会について

本業務の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において発注者及び受注者並びに予定工事の受注者が協同して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協同連絡会議」（以下「三者協議会」という。）を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途発注者及び受注者並びに予定工事の受注者との協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会への参加を義務付けるものではない。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本業務は、東北自動車道を跨ぐ桜ヶ丘橋の新設歩道橋における橋梁上下部工詳細設計を行う業務である。なお、設計にあたっては、共通仕様書5-5「附帯工設計」、5-7「構造物設計」、及び本特記仕様書に規定する関連項目を適用する。

2-2 適用すべき諸基準

共通仕様書5-2-1「適用すべき諸基準」に下表を追加する。

名称	発行元	発行年月日
交通規制作業の手引き	東日本高速道路(株) 関東支社 加須管理事務所	令和5年6月

2-3 設計条件

本設計の設計条件は次のとおりとする。

(1) 橋梁	跨道橋
1) 道路規格	: 第4種 第3級
2) 車線数	: 完成2車線(既設部) + 単独跨道橋(本設計)
3) 有効幅員	: 設計橋梁(本設計) 2.5m
4) 設計荷重	: 群集荷重(本設計)
(2) 東北自動車道	交差道路
1) 道路規格	: 第2種 第1級
2) 設計速度	: $V = 120 \text{ km/h}$
3) 車線数	: 完成6車線
4) 上下区分	: 上下線

2-4 構造物設計

2-4-1 橋梁一般図作成

橋梁一般図作成は次に示すとおり行うものとする。

架橋地点番号	橋長 (m)	地形条件	備考
1	64m	平地部	跨道橋 (OV) 単独歩道橋

2-4-2 詳細設計

(1) 上部工

本設計は次に示すとおり行うものとする。

橋梁名等	構造物種別	延長 (m)	斜角 (°)	曲線	非対称形	将来の拡幅考慮	類似構造物区分	備考
跨道橋	鋼単純 鈑げた橋	64	71	無	対称形	無	A	幅員4m未満 直線橋として設計 基本設計完了後の 詳細設計

(2) 下部工

本設計は次に示すとおり行うものとする。

橋梁名等	構造物種別	高さ(m)	斜角(°)	非対称形	将来の 拡幅考慮	類似構造物区分	備考
跨道橋	逆T式橋台	7.6	71	対称形	無	A	A1 橋台 基本設計完了後の 詳細設計
跨道橋	逆T式橋台	7.2	71	対称形	無	B	A2 橋台 A1 の類似 基本設計完了後の 詳細設計

(3) 基礎工

本設計は次に示すとおり行うものとする。

橋梁名等	構造物種別	備考
跨道橋	場所打ちぐい (機械掘削)	基本設計完了後の 詳細設計

(4) 仮設構造物設計

本設計は次に示すとおり行うものとする。

地点番号	対象箇所	構造物種別	備考
1	跨道橋A1	土留工(深さ8m未満)	詳細設計
2	跨道橋A2	土留工(深さ8m未満)	詳細設計

2-5 附帯工設計

2-5-1 詳細図作成

詳細図作成は次に示すとおり行うものとする。

区分	図面種類	枚数	作成難易度	簡易な応力計算	備考
設計協議説明 用図面作成	仮設防護柵	2	複雑	無	
	架設計画図	2	複雑	無	
	施工ステップ	4	複雑	無	

2-6 上部工架設計画検討

上部工架設計画検討とは、歩道橋工事を施工するにあたって、現場の地形、環境、経済性及び施工の制約など総合的な観点から技術的特性及び課題を整理し、架設工法の比較検討を行う。

なお、上部工架設計画検討の検測数量は、1式とする。

- (1) 検討を行うに当たっては、可能な限り東北自動車道の運用休止時間を最小とするよう配慮する。
- (2) 比較検討は3案作成するものとする。
- (3) 比較検討の結果、最適な上部工架設計画案に対し、架設工法に基づくヤード整備計画、ヤード整備図(平面図、縦横断図)の作成を行う。

2-7 設計打合せ

設計打合せとは、本設計を実施する上で必要な打合せをいう。業務内容確認検査及び業務完了時には管理技術者が立ち会うこととする。

設計打合せ場所は、工事発注前打合せは東日本高速道路株式会社関東支社で行うものとし、その他の打合せは東日本高速道路株式会社関東支社さいたま工事事務所で行うものとする。ただし、設計打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

設計打合せ回数は、当初の打合せは現地踏査に含まれるものとし、業務内容確認検査、工事発注前打合せを含め4回とする。工事発注前打合せとは、跨道橋橋梁設計について、履行期間内に施工計画、設計図面、適用する標準図集、設計計算数量書、材料一覧表、工法選定検討資料等を用いて、設計成果の確認を行うものをいい、回数は2回とする。また、完了検査はWEB方式により行うものとする。ただし、WEB方式による実施が困難な場合は、対面方式による実施について別途監督員と協議するものとする。

設計打合せの検閲数量は、1式とする。

2-8 交通費・日当・宿泊費

交通費・日当・宿泊費には、合同現地踏査及び設計打合せに必要な交通費・日当・宿泊費を含むものとする。

WEB方式にて実施する場合の完了検査の交通費・日当・宿泊費の費用は計上しないものとする。なお、協議により完了検査がWEB方式から対面方式に変更になった場合の費用については、別途監督員と受注者とで協議し定めるものとする。

交通費・日当・宿泊費の検閲数量は、1式とする。

2-9 成果品

報告書の下表のとおりとする。

東日本高速道路株式会社	表紙黒色、金文字製本 共通仕様書に定める部数
蓮田市	報告書 規格 A4 版 2 部 電子成果品 (CD-R) 2 部

第3章 補足事項

3-1 補足事項

次に示す事項は、現在関係機関と協議中であり、追加する場合がある。これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議して定めるものとする。

- (1) 関係機関（国土交通省、自治体、道路管理者及び交通管理者等）との協議・調整により、設計内容の変更及び追加を行う場合がある。

以上

設計工程表（案）

【様式-1】

1 設計業務

(全体履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)
(実施履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

項 目	日 程	計画準備												計 画												備 考
		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
1. 設計計画																										
2. 既往資料の確認・整理																										
3. 現地調査																										
4. 設計条件の整理																										
5. 道路詳細設計																										
①縦断設計																										
②平面図作成	・路線図・平面図・縦断面図・浅間峠根拠図																									
③横断面作成																										
④縦断面作成																										
⑤土留図作成																										
⑥用排水設計																										
6. 附属工設計																										
①溝渠工設計	・ボックスカルバート、パイプカルバート等																									
②基礎工設計																										
③詳細図作成																										
④図面修正	・平面図・縦断面図等																									
7. 数量計算																										
8. 概略施工計画																										
9. 施工への送り事項																										
10. 照 査																										
11. 報告書作成																										
12. 監督員による成果品確認																										
13. 電子成果品作成																										
14. 設計打合せ																										
15. 業務検査																										

2 関連業務資料

項 目	日 程	実施の有無	実施時期	計 画												計 画												備 考
				10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
1. 測量調査																												
・基準点測量	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
・空中写真測量	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
・地形図測量	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
・航空レーザー測量	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
2. 道路予備設計	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
3. 道路詳細設計	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
4. 路線測量	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
5. 地質調査（1次）	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
6. 構造物計画設計	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
7. 地質調査（2次）	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
8. 地形測量	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
9. 協議用図面作成	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
10. トンネル設計	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
11. 幅員設計	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
12. 用地幅員投資測量	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
13. 構造物基本設計	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
14. 構造物詳細設計	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
15. 地盤補足調査	有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								

3 貸与資料

項 目	日 程	貸与の有無	貸与時期	計 画												計 画												備 考
				10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
①地形図（1/1000, 1/500）		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
②家測縦断面図		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
③家測横断面図		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
④家測計測書		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
⑤縦断設計成果品		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
⑥協議用図面作成成果品		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
⑦幅員設計成果品		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
⑧土地開発経費報告書		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
⑨縦断・トンネルの成果品		有 ・ 無	令和〇年〇月予定																									
⑩関連事業計画資料		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									
⑪詳細測量図（1/200）		有 ・ 無	令和〇年〇月予定																									
⑫設計協議資料		有 ・ 無	契約締結から1週間以内																									

4 関係機関協議

項 目	日 程	実施の有無	実施時期	対応者	計 画												計 画												備 考
					10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
①発着管理協議																													
道路		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
河川		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
鉄道		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
用水路		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
排水路		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
水道		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
下水道		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
電力		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
電話		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
②形式協議		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
③覚悟協議		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
④覚悟協議		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								
⑤その他懸案事項協議		有 ・ 無	〇年〇月	～	〇年〇月																								

4 その他懸案事項

項 目	日 程	実施の有無	実施時期	対応者	計 画												計 画		
-----	-----	-------	------	-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--

東日本高速道路株式会社 関東支社
支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名)

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2－1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2－2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3－1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3－2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3－3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3－2. 受注者が設定した業務の終期)

監督員 _____ 殿

受 注
管理技術者 _____ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名		東日本高速道路(株) 関東支社 さいたま工事事務所	
調 査 等 名			
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。

調 査 等 打 合 簿

第 回					追番	—	頁
	令和 年 月 日				令和 年 月 日		
	打合せ簿を受領しました。				打合せ簿を受領しました。		
発注者 印	監督員	主任 補助 監督員	補助 監督員	施工 管理員	受注者 印	管 理 技術者	担当者
事 業 者 名					受 注 者 名		
調 査 等 名					打合せ方式	会議・電話	
日 時					場 所		
出 席 者	発注者側				受 注 者 側		
打 合 せ 項 目	打合せ事項・内容				回答・指示事項		

（注１）電子メールによる伝達とする。

（注２）電子メールの場合、受理者は受領欄に押印したうえで、発議者に電子メールで返送のうえ、保管するものとする。

（注３）内容欄には、下記事項毎に整理して記載すること。

当社側：請求、通知、協議、回答、承諾

受注者側：請求、報告、申出、質問、協議、提出

（注４）打合簿作成者側の受領表示は、取消し線により削除すること。